



にじ丸ちゃん

かたの 社協だより

ふれあい

第134号

[編集と発行]

社会福祉法人

交野市社会福祉協議会

〒576-0034

交野市天野が原町5-5-1

☎ 072-895-1185

FAX 072-895-1192

✉ nijimaru@katano-shakyo.com

ホームページ http://katano-shakyo.com/



▲▼皆さん真剣に取り組んでいます



昨年の
研修風景

大阪府社会福祉協議会青木氏による講演

平成29年度

災害時における 地域づくり実践研修会

～被災地熊本の現状から～

熊本地震から1年が経過し、被災地では徐々に日常生活を取り戻しつつあります。現在は、孤立防止のための交流や見守り、生活支援など、一人ひとりに寄り添った関わりが必要になっており、目に見えない課題も多く残っているのが現状です。

平成28年8月に開催した「災害時における地域づくり実践研修会」では、多くの方々にご参加をいただきました。今年度も、区長会、校区福祉委員会、民生委員・児童委員協議会、災害ボランティアの方々を対象に、研修会を開催します。ぜひご参加ください。

●とき 8月29日(火) 9時30分～12時15分

●ところ ゆうゆうセンター4階 多目的ホール

●定員 80人

●申し込み・お問い合わせ 社会福祉協議会

災害ボランティアに登録しませんか

社協では災害ボランティアの登録を行っています。災害発生時から復興に至るまで、被災地のために復旧・復興のお手伝いを行います。家屋の片づけや炊き出しなどの直接的な復旧支援のみならず、被災者の活力を取り戻すための交流機会づくりや被災者への寄り添いなど、被災者支援を中心とした活動です。詳しくはお問い合わせください。

もくじ

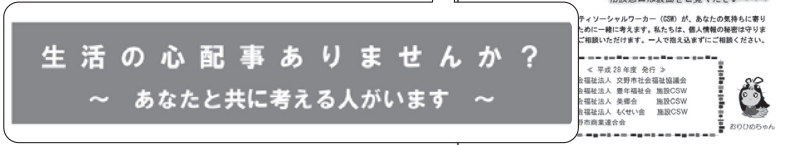
- ◆平成29年度 災害時における地域づくり実践研修会…P1
～被災地熊本の現状から～
- ◆地域包括支援センターコーナー ……P5
包括職員紹介/交野市民フォーラムを開催します
- ◆買い物ついでに、ちょっと相談…P2
～商業連合会との協働事業開始～
『見守り活動の手引き』を作成しました/
涼み処の事業終了について
- ◆保健だより「ぎっくり腰」 ……P6
- ◆夏のボランティア体験プログラム 参加者募集! ……P7
市民交流フェスタ ～ボランティア in 交野～/
レクを届ける活動紹介 in ボランティアサロン
- ◆平成28年度 社協事業・決算報告 ……P3
- ◆交野地区募金会からのお知らせ ……P8
星田小学校区福祉委員会「星の児サロン」企画
～星降る街のスタンプラリー～/善意銀行
- ◆社会福祉協議会新役員 ……P4
エコキャップ運動の取り組み

買い物ついでに、ちょっと相談 ～商業連合会との協働事業開始～

近年、住民相互関係の希薄化、ひきこもりや孤立死、貧困、空き家など、地域の中ではさまざまな生活課題が表面化してきています。この度、第3期交野市地域福祉活動計画の推進取り組みのひとつとして、商業連合会と社会福祉協議会との協働で施設CSWの方々にもご協力いただき「福祉の相談窓口」パンフレットを作成しました。

お店へ買い物にきたお客さまとの会話の中で、「生活していく上で不安なことがある」「近所の人心配だ」などの声を聞いたとき、福祉の相談窓口につなげるツールとして活用し、買い物のついでに福祉の相談もできる環境を構築し、安心・安全な住みよいまちづくりのために取り組んでいきたいと思います。

地域の自治会での見守り方などを地域の皆さまと一緒に考える出前講座も実施しております。



CSWチラシ (表面)



(裏面)

『見守り活動の手引き』を作成しました

これからも住み慣れた地域で安心して生活するために、見守り活動に取り組んでいる地域があります。「サロンのチラシを配りに行くと郵便物がたまっていました。民生委員と訪問してみると、体調を崩して倒れていました。すぐに救急車を呼び一命をとりとめることができました」という事例や、見守り活動をしている人の「異常に対して早く対処できた」「自分のためにもなる



見守り活動の手引きリーフレット

役割ができてうれしい」などよかったことを盛り込みました。ふだんの暮らしの気づきが、みんなの困りごとの手助けになります。地域の見守り活動のお役に立てていただきたいと思います。

涼み処の事業終了について

交野市では、節電並びに熱中症予防対策の一環および交流を目的とした「涼み処」を7月から9月までを期間として開設しておりましたが、開設から5年を迎え当初の目的を達成されたことを受け、当事業の発展的解消の決定がなされました。

つきましては交野市の決定を受け当協議会においても、事業を終了させていただく運びとなりました。5年間のご協力に感謝を申し上げますと共に、今後とも地域福祉推進にご理解ご協力をお願いいたします。

6月16日の理事会・評議員会で、平成28年度事業および決算が承認されました。主な事業について、報告します。

平成28年度 社協事業

1 福祉の困りごとを支える仕組みづくり

旭・郡津・長宝寺・藤が尾の4つの小学校区をモデル地区とし、見守り活動や買い物支援、勉強会の実施など、地域の困りごとを支え合う仕組みづくりを行いました。

2 地域包括ケアシステムの構築

認知症の方が地域で安心して生活できる仕組みをさらに充実させるために、支援や取り組みを行う認知症地域支援推進員を配置するとともに、早期診断・早期対応を行う認知症初期集中支援チームを設置しました。

また、生活支援コーディネーターを設置し、地域の社会資源開発やネットワークの構築に向けて意見交換を行うなど、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる仕組みづくりに取り組みました。

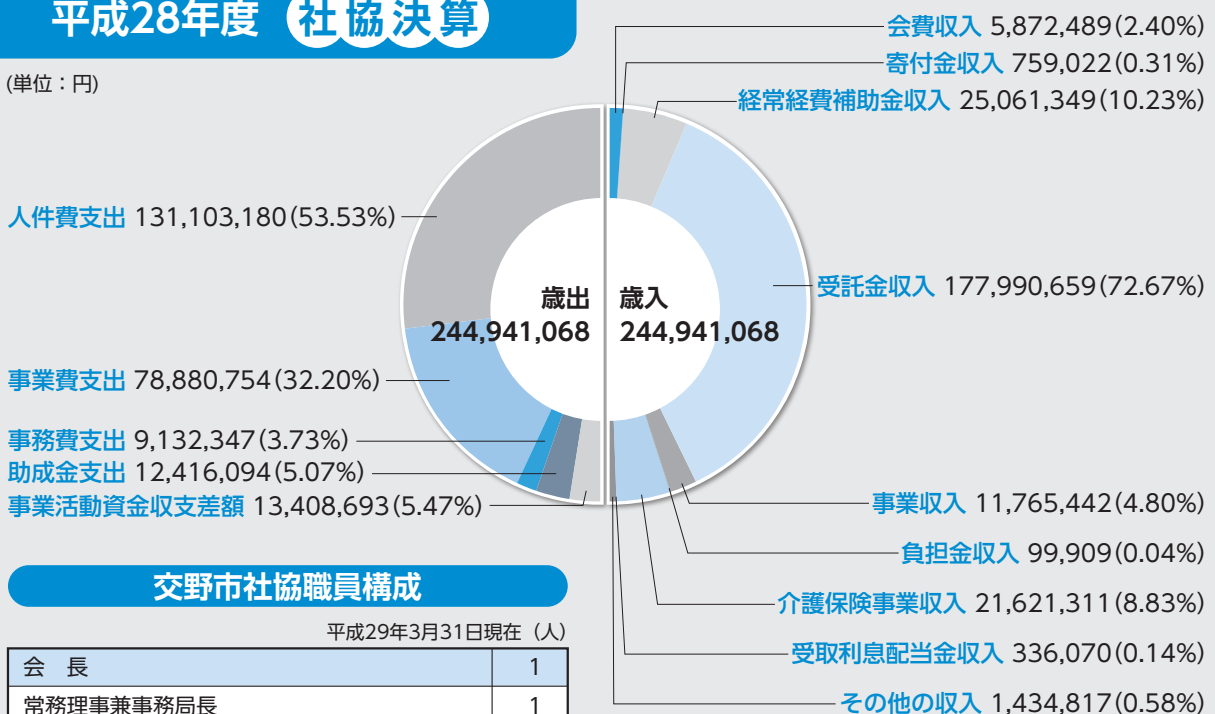
3 ボランティア活動の新たな担い手の育成

地区や校区福祉委員会、災害ボランティアを対象に研修会やシミュレーションを年2回実施し、合計60人の方々に参加していただきました。また、平成28年度末時点で災害ボランティアに事前登録している方は145人となりました。

その他にも、地域・団体・関係機関のご支援・ご協力のもと、さまざまな地域福祉活動を実施しました。

平成28年度 社協決算

(単位：円)



交野市社協職員構成

平成29年3月31日現在 (人)

会長	1	
常務理事兼事務局長	1	
事務局課長	1	
事務局課長兼地域包括支援センター長	1	
総務・経理担当	正規職員	1
	非常勤	2
	アルバイト	2
地域福祉・在宅福祉担当	正規職員	5
	非常勤	3
	アルバイト	5
地域包括支援センター	正規職員	6
	非常勤	8
	アルバイト	1
職員総数	37	

決算総額

244,941,068円



社会福祉協議会新役員

6月12日の評議員選任・解任委員会、6月16日の評議員会及び理事会で、社会福祉法改正及び任期満了に伴う役員改選が行われ、次のとおり新役員が選任され就任されました。(順不同・敬称略)

任期：[顧問・理事・監事] 平成30年度に関する定時評議員会の終結のときまで
 [評議員] 平成32年度に関する定時評議員会の終結のときまで

顧問 1人		評議員 27人			
富田 利一	(学識経験者)	千原 義昭	(区長会)	植屋 仁志	(レガート交野)
理事 11人		道上 雄三郎	(区長会)	土井 愛子	(母子寡婦福祉会)
会長 阪長 保	(学識経験者)	辻 眞市	(区長会)	平木 正夫	(遺族会)
副会長 奥西 正博	(区長会)	奥野 幸一	(区長会)	勝井 和代	(介護者(家族)の会)
副会長 新庄 桂子	(民生委員児童委員協議会)	伊丹 正則	(区長会)	枚井 學	(人権擁護委員会)
常務理事 青山 勉	(社協事務局)	市岡 伊佐男	(区長会)	池永 安宏	(小・中学校校長会)
大西 幸夫	(校区福祉委員会)	古賀 啓三郎	(区長会)	奥 嘉隆	(工業会)
吉田 元子	(わかばこども園)	北尾 春樹	(校区福祉委員会)	池畑 久美	(学識経験者)
吉見 喜代美	(枚方・交野地区保護司会)	山口 利子	(校区福祉委員会)	大門 秀幸	(行政機関)
橋 順一	(身体障がい者福祉会)	宮本 芳昭	(校区福祉委員会)		
山口 幸三	(星友クラブ連合会)	古賀 よし枝	(民生委員児童委員協議会)		
高石 公子	(医師会)	塩口 正	(民生委員児童委員協議会)		
盛田 健一	(行政機関)	東口 房正	(民間保育園協議会)		
監事 2人		八尾 康典	(交野自立センター)		
原 毅	(区長会)	家木 秀次	(豊年福祉会)		
今堀 やすの	(民生委員児童委員協議会)	田中 雅子	(星田南病院)		
		川下 武士	(ボランティアグループ連絡会)		
		戸田 十九一	(ナルク)		

エコキャップ運動の取り組み

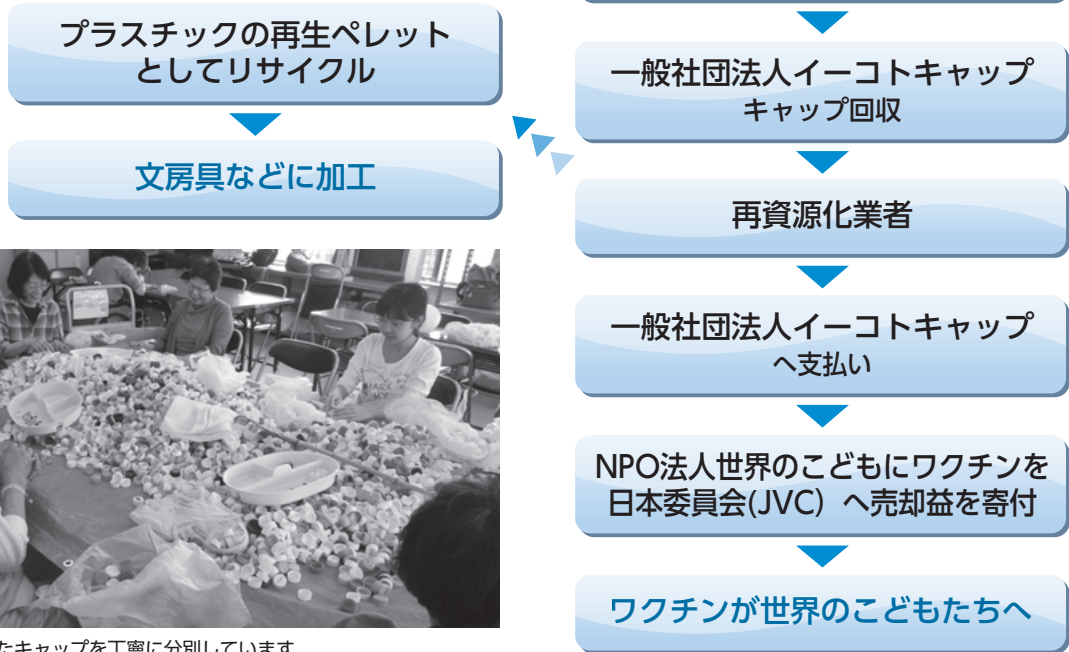
社協では一般社団法人イーコトキャップが実施しているペットボトルキャップの再資源化とその収益で世界の子どもたちにワクチンを届ける活動に協力しています。

ボランティアセンターに集まったキャップの汚れを取りのぞく作業を、障がいのある方や社会参加のしにくい方と一緒に、毎週ボランティアグループ障がい者との交流「ほほえみ」さんにご協力いただいています。

平成28年度の1年間で集まったエコキャップは、約428,800個。1,600個でワクチン一人分になるので、約268人分のワクチンになりました。

回収にご協力いただいた皆さま、ボランティアグループ障がい者との交流「ほほえみ」の皆さま、ありがとうございました。

今後とも協力をよろしくお願いいたします。



たくさん集まったキャップを丁寧に分別しています

交野市 地域包括支援センターコーナー

高齢者の皆様が住み慣れた地域でいきいきと生活が出来るように支援させていただきます

健康や介護、日常生活のお困りごとなど、**各地域担当者にお気軽にご相談ください。**



平成29年6月1日付で職員が1名入職し、新体制となりました。「相談して良かった」と思っていただけのようなセンターを目指し、職員一同、誠心誠意職務に邁進してまいります。

むらかみ あかり
村上 朱里

センター長（課長）
主任介護支援専門員



日々の生活の中で、不安に思われることがあればいつでもご相談ください。皆さまとともに考え、丁寧な対応とより良いご支援を行えるよう努めていきます。

かがみ まさとし
各務 正敏

係長
社会福祉士



地域の方々と、一緒に考え共に協力しながら、がんばってまいります。

たにくち たくや
谷口 拓也

主任介護支援 長宝寺小学校区
専門員 星田小学校区



今年で3年目になり、少しずつ地域の方からお声をかけていただくことも増えてきました。地域の皆さまと一緒に困りごとを解決していければと思います。

たなか あゆみ
田中 歩

社会福祉士 藤が尾小学校区
私市小学校区



今年も皆さまのために、医療職の強みを生かしてがんばりたいと思います。

やまもと のりこ
山本 教子

看護師 旭小学校区
妙見坂小学校区



昨年に引き続き、同じ地域を担当させていただきます。地域の皆さまに寄り添い、気軽に相談できる場になっていけるよう一生懸命がんばります。

さくらがわ りな
櫻川 理奈

社会福祉士 倉治小学校区
交野小学校区



地域包括支援センター窓口



6月1日付で主任介護支援専門員として採用されました。地域の皆さまと顔の見える信頼関係を築けるよう「明るく元気にフットワーク軽く」をモットーに精一杯がんばりたいと思っています。

やまもと みちか
山本 理佳

主任介護支援 岩船小学校区
専門員 郡津小学校区

交野市 市民フォーラムを 開催します

第5回目となる今年の市民フォーラムは「認知症の世界を通して〜家族のあり方を考える〜」をテーマに映画上映会を開催します。

【と き】 8月26日(土)

午後2時〜4時30分
(1時30分受付開始)

【と ころ】 ゆうゆうセンター4階
交流ホール

【定 員】 300人(要予約・先着順)

【参加費】 無料

【対 象】 興味、関心のある方

【共 催】 ●交野市医師会
●交野市歯科医師会

●北河内薬剤師会

●交野市地域包括支援センター

●イーザイ株式会社

●アルフレッサ株式会社

【後 援】 交野市

【寸 劇】「特殊詐欺による防犯教室」
講師 大阪府警察 生活安

全指導班

【導入研修】「認知症について」

【映画鑑賞】長編動画「関口 祐加監督作品

「毎日アルツハイマー」

【申し込み先・方法】

交野市地域包括支援センター

(平日午前9時〜午後5時30分)

☎093-16426

【申し込み期間】

7月24日(月)

〜定員になり次第受付終了

保健だより

～ぎっくり腰～

不自然な姿勢や急な動作などで生じる腰痛

日本人の自覚症状のある健康問題で、とくに多いのが腰痛です。腰痛は大きく「急性」と「慢性」に分けられますが、ぎっくり腰は急性に該当します。

正式な疾患名は「急性腰痛症」

ぎっくり腰は「急性腰痛症」の俗称で、その強い痛みから欧米では「魔女の一撃」とも呼ばれます。症状としては、中腰で重いものを持ち上げたり、腰を急にかがめたり、くしゃみをした瞬間などに、突然激痛が走り、しばらく腰を伸ばすことも歩くこともできなくなります。じわじわと痛みが続いてなかなか治らない慢性腰痛と違って、ぎっくり腰はいつ、どうやって痛めたのかがはっきりしていて、およそ2週間程度で治癒するのが特徴です。



放置しないで早期受診を

ぎっくり腰に見舞われたら、放置せず、すぐに専門の医師の診断を受けましょう。痛みがひどく動くことができない場合には、救急車を呼んでもらうか、動けるようになるまで安静にしてから受診します。鎮痛剤などの処方薬や、局所麻酔薬を注射して痛みを抑える神経ブロック注射、腰痛ベルトやコルセットといった腰まわりをサポートするグッズなど、症状緩和に適した処方をしてもらいましょう。



動けるようになるまでは安静に

下図のように腰の痛みを軽減する姿勢をとるなどして、2～3日程度安静にすることが第一です。ただし、必要以上に長く安静にしすぎると、痛みへの恐怖心から積極的に動くことができなくなってしまい、筋肉がかたくなったり、筋力低下などを招くため注意が必要です。鎮痛剤やコルセットなどで腰の痛みを和らげつつ、少しでも動けるようになったら、多少痛むようでも日常的な活動をするほうが早く治ります。



両ひざを曲げて
横向きの姿勢をとる



ひざの下に丸めた毛布
などをあてがって上向きに寝る

夏のボランティア体験プログラム 参加者募集!



対象

小学生から社会人
ボランティアに関心・興味のある人
※施設によっては活動期間や受け入れ
対象が違います

実施期間

7月1日～8月31日の間で
1日～3日間

(活動期間は施設によって異なります)
事前にボランティアセンターのガイダ
ンスにご出席ください。

申し込み・問い合わせ

交野市ボランティアセンター
☎ / FAX 894-3737

施設 (50音順)

介護老人保健施設青山
交野自立センター通所部

この夏、市内の福祉施設
や地域でボランティア体験
してみませんか。

夏祭りなどのイベントや、
施設の利用者の方と一緒に
過ごすといった、さまざま
なプログラムがあります。
この機会に、たくさんの人
と出会い、自分の世界を広
げてみませんか。

- きんもくせいデイサービスセンター
- きんもくせい特別養護老人ホーム
- サール・ナートかたの
- デイサービスいわふねの森
- デイサービスかぐや
- デイサービスセンターあおやま
- デイサービスセンターきさべ
- デイサービスセンター天の川
- デイセンターリハビリプラザ交野
- 特別養護老人ホームあおやま
- 特別養護老人ホーム天の川明星
- 特別養護老人ホーム美来
- 認定こども園交野保育園
- 認定こども園第2きんもくせい保育園
- ハートフルステーションいわふね
- 星田小学校区福祉委員会

市民交流フェスタ

ボランティアin交野

今年も、ボランティア活動について知り、
交流できる「市民交流フェスタ」を開催
します。

子どもから大人まで、一緒に楽しめて、
ちよっとためになるような、楽しいイベ
ントや体験コーナーなどが盛りだくさん。
お一人でも、親子でも、お友達同士でも、
ぜひご参加くださいね!

とき

8月5日(土) 午後1時～3時30分

ところ

ゆうゆうセンター4階 多目的ホール

内容

- 和太鼓、ジャグリング
- 体験コーナー
(さをり織り・紙すき・他ボランティア体験)
- ボランティアサロン (活動相談会) も同時開催

参加費 無料

主催

交野市ボランティアグループ連絡会

問い合わせ

交野市ボランティアセンター
☎ / FAX 894-3737

レクを届ける活動紹介 in

ボランティアサロン

誰でも気軽に参加でき、ボランティア
に関して、知る、学ぶ、交流するサロン
を毎月開催しています。

9月は、おもちゃ作りや演芸・ニュー
スポーツなどを通して世代間交流を図り、
楽しい時間を届けるボランティア活動に
ついてご紹介します。

当日は活動中の見学・体験もあります。
ぜひお気軽にご参加ください。

また8月は市民交流フェスタ開催時にサ
ロンブースを置き、活動相談会を行います。

とき

9月21日(木) 午後1時～3時

ところ

交野市ボランティアセンター2階

内容

- 交野市内のボランティア活動情報の紹介や
おもちゃ作りの活動見学・体験

対象

ボランティア活動に興味のある市民

定員 20人

参加費 無料

申し込み

交野市ボランティアセンター
☎ / FAX 894-3737

交野地区募金会からの お知らせ

〔30年度の地域福祉事業を支援します〕

交野地区募金会では、今年も「赤い羽根・歳末たすけあい募金助成金事業」として、地域組織やボランティア団体などが交野市内で展開する地域福祉活動に対して助成します。なお、助成金の原資は平成29年度「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」でいただく募金であり、大阪府共同募金会からの配分を受けた額の範囲となります。

● 助成限度額（1団体）

- ① 地域組織団体（行政区）
25万円以内
- ② ボランティア団体・市民活動団体
10万円以内

● 対象事業期間

平成30年4月1日から
平成31年3月31日まで

● 募集期間

8月1日（火）から
8月31日（木）まで

● 申請・問い合わせ

交野地区募金会
（交野市社会福祉協議会内）

要綱・申請書類の配布は窓口

ならびにホームページ

☎ 0995-11185



◆ 共同募金とは ◆

共同募金は、民間の福祉事業や地域福祉を行う住民を応援するために行われる募金です。皆さまからお寄せいただいた寄付金は、社会福祉施設・民間福祉団体に配分され、地域福祉活動の推進に幅広く活用されます。ご寄付いただいた皆さまの地域で生きる寄付金です。

◆ 共同募金運動の期間 ◆

毎年、10月1日から12月31日まで「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに全国一斉に展開されます。

みなさんの善意が
福祉のお役に
立ちます



愛ちゃんと希望くん

星田小学校区福祉委員会 『星の児サロン』 企画 ～星降る街のスタンプラリー～

「星の児サロン」星田小学校OBや校区福祉委員会が協力し、遊びや勉強を通して、子どもたちと地域のつながりをつくる活動を行っています。

6月10日（土）、八丁三所流星伝説（星田妙見宮・星の森の宮・降星山光林寺）の地を訪ねるスタンプラリーを開催しました。

星田の地で生まれ育った人、ご縁があって星田の地に居住されることになった人々が、地元星田についてより一層理解を深め愛着をもっていただけよう、また、子どもたちと地域がつながることができるよう、期待を込めて企画しました。当日は、子ども55人・大人33人の参加があり、大にぎわいとなりました。



晴天に恵まれ楽しいひとときを過ごしました

善意銀行

交野市社会福祉協議会の善意銀行に、次の方から預託していただきました。この善意に厚くお礼申し上げます。

4月1日～6月30日

4月	NiSi歌謡教室から	27,556円
	(株) 栄 くずはガスリビングから	7,000円
	私市のK・Kさんから	27,868円
	大阪民踊ふじ美会から	10,000円
5月	(株) 栄 くずはガスリビングから	7,200円
	成人作法教室から	5,785円
6月	(株) 栄 くずはガスリビングから	7,000円
	(株) ビューティサロン モリワキから	100,000円
	郡津のY・Nさんから	1,500円